

# 令和4年 松前町議会第3回定例会

## 一般質問通告書

1 沼山雄平

2 近江武

3 梶谷康介

4 宮本理恵子

5 飯田幸仁

No. 1

(答弁を求める者) 町 長

議席番号	3番	沼山雄平	No. 1
表 題	带状疱疹の予防周知と ワクチン接種費用の一部助成について		
5	近年、带状疱疹の患者が増加傾向にあるとの現象が研究データにより認められる。日本人成人の90%以上は、带状疱疹の原因となるウイルスが体内に潜伏して、50歳代を境に発		
10	症率が急激に高くなり、80歳までに約3人に1人が带状疱疹を発症すると言われている。発症した人のうち約2割、5人に1人は带状疱疹後神経痛(PHN)後遺症になるとも言われ、高		
15	齢者に多い疾患と言える。带状疱疹はワクチン接種により予防可能な疾患と専門家は認めている。高齢化率の高い松前町においては予防の周知が必要と思われる。また、ワクチン接種費用が高額であることから、50歳以上の接種希望者に費用の一部を助成する事業を積		
	極的に進めるべきではないか町長に問う。		

1行20文字



議席番号	9番	梶谷康介	No. 1
表 題	基幹産業である漁業の再興を願って！ (つくり育てる漁業へ更なる挑戦を！)		
5	<p>「養殖重点12種を新設、道基本計画、技術高め漁獲安定化」令和4年8月25日道新の記事である。漁業環境の悪化を乗り越えるため重点事業として位置付けされたと認識する。松前町は以前から現状克服のため、つくり育てる漁業の重要性を認識し、種々取り組みを続けているが改めてその現状を検証する。</p>		
10	<p>1. 漁業環境の認識は？ 松前町としてどうあるべきか改めて町長の見解を聞きたい。</p>		
15	<p>2. つくり育てる漁業への取り組みは充分か？ (1) コンブ養殖事業について (2) ナマコ養殖事業は？ (3) ウニ深浅移殖事業の推進と稚ウニ販売事業の今後は？ (4) アワビに明日はないのか？ (5) 松前町に新しい養殖事業の可能性はないのか？ 以上町長に問う！</p>		

No. 4

(答弁を求める者) 町 長

議席番号	4 番	宮 本 理恵子	No. 1
表 題	ヒグマから町民を守るための 対策について		
5	7月15日白神町内で町民が自宅近くでヒグマに襲われ重傷を負った。その後、再三防災行政無線でも注意喚起がされている。しかし、畑作業や墓参りなど裏山に行かなければなら		
10	ないことは多い。ヒグママップをはじめ色々な広報活動はされているが、ヒグママップは高齢者には閲覧の難しさがある。また、町民からは畑作業や墓参りなどに行っても良いかどうか戸惑いの声も聞こえる。ヒグマの現状と対策について町長の考え方を問う。1. ヒグマ等		
15	による農作物の被害状況は 2. 畑作業、墓参りなど安心できる対策は 3. 折戸浜キャンプ場の使用自粛とその実態は 4. ヒグマ出没情報の町広報に掲載について 5. ハンターの状況及び今後の育成、担い手対策について		

1行20文字

議席番号	2番	飯 田 幸 仁	No. 1
表 題	8月豪雨から学ぶ 町の今後の対応について		
5	8月豪雨で避難指示が発令された。町民も前例のない大雨の中の発令に動揺した。大事には至らなかったことに安堵しているが、避難については問題があったと考える。次の事項について問う。		
	1. 避難指示が発令されてから解除までの時系列について		
	2. 避難指示対象者と実際に避難所に避難した人数に隔たりがあったのは問題はないか？		
10	3. 地震や津波のほかに、豪雨に対する避難訓練等も必要なのではないか？		
	4. 災害時にスムーズに避難できるシステムの構築について		
15			